令和6年度川崎市立高等学校専門学科合同発表会
川崎市立川崎高等学校全日制福祉科の発表です。

- オープニングの音楽が流れ、テロップが現れます。

【テロップ】

川崎市立の高校には13の専門学科があることをキミは知っているか？

- タイトルが現れます。

【タイトル】

令和6年度川崎市立高等学校専門学科合同発表会
川崎高校福祉科（全日制）

- 福祉科の生徒が登場し、福祉科の説明をします。
同時に、福祉科の生徒が専門科目の授業や実習に取り組む様子がスライドショーで流れます。

【説明】

川崎市立川崎高校福祉科は、3年間を通して介護や福祉を学び、国家資格である介護福祉士の取得を目指す専門学科です。

3年間のカリキュラムの半分以上が福祉に関する科目であり、1年次より福祉の知識や技術を専門的に学びます。

介護福祉士国家資格ですが、今年3月に卒業した3年生22名は、全員合格を成し遂げました。（2年連続の快挙）

【タイトル】

介護福祉士になるには

- 福祉科の生徒が、介護福祉士について説明をします。
画面には、説明の要点が図等を用いて映し出されます。

【説明】

介護福祉士を取得するためには、3年間で65日間の現場実習を行います。

1年次は15日間、通所介護（デイサービス）に行きます。

2年次は30日間、高齢者施設や障害者施設へ、3年次は20日間、高齢者施設や障害者施設に行きます。

施設の職員とともに、ご利用者に積極的に、コミュニケーションや介護を実践し、介護の知識や技術の習得に励みます。

- 福祉科の生徒が専門科目の授業や実習に取り組む様子がスライドショーで流れます。
- タイトルが現れます。

【タイトル】

福祉科の授業

- 福祉科の生徒が登場し、福祉科の授業について説明をします。
同時に、福祉科の生徒が専門科目の授業や実習に取り組む様子がスライドショーで流れます。

【説明】

福祉科の授業は、社会福祉の歴史や制度について学ぶ「社会福祉基礎」、食事や入浴、移乗、移動などの介護技術を主に学ぶ「生活支援技術」、からだの仕組みや障害・疾病について学ぶ「こころとからだの理解」など、さまざまな授業があります。

- 生徒による説明が続きます。

同時に、「2023年 2年 実技報告会」の様子を撮影した画像が流れます。

【説明】

1年次は「基礎基本の習得」に力を入れますが、2・3年次になると、生徒自らが設定したテーマに基づいて学習し、グループワークや発表を数多く行っていきます。

- 生徒による説明が続きます。

【説明】

また生徒一人1台タブレット端末を所持しており、ICTを活用した学習も積極的に行っています。

- タイトルが現れます。

【タイトル】

卒業後の進路

- 福祉科の生徒が登場し、生徒の進路について説明します。

【説明】

3年間に渡る実習は、3年生の7月に終わりますが、3年生の後半は、介護福祉士合格に向けた国家試験対策や、進路実現を目指した面接・小論文指導など、生徒一人一人のニーズに応じた指導を行っております。

【タイトル】

卒業後の主な進路

- 生徒が、卒業後の主な進路について説明します。
同時に、卒業後の主な進路について、円グラフが映し出されます。

【説明】

卒業後の主な進学先は、看護・医療系への進学が35%、福祉系への進学が50%、施設就職が15%となっております。

近年では、福祉系大学に進学して、支援学校の教師や社会福祉士、精神保健福祉士となる生徒や、看護系の学校に進学して、看護師になる生徒が増えております。

卒業生は現在、社会福祉、介護、教育など、多方面でリーダーとして活躍しています。

ぜひ、川崎市立川崎高校福祉科で、充実した3年間を送ってみませんか？

- 令和6年度川崎市立高等学校専門学科合同発表会のタイトルロゴが現れ、「詳しくは学校ホームページをご覧ください!」と表示され、「川崎高校 福祉科 検索」と表示されます。
- 川崎市のブランドメッセージロゴマーク「Colors, Future! いろいろって、未来。川崎市」及び市制100周年記念事業ロゴマーク「COLORS, FUTURE! ACTIONS KAWASAKI 100th」が表示されます。